

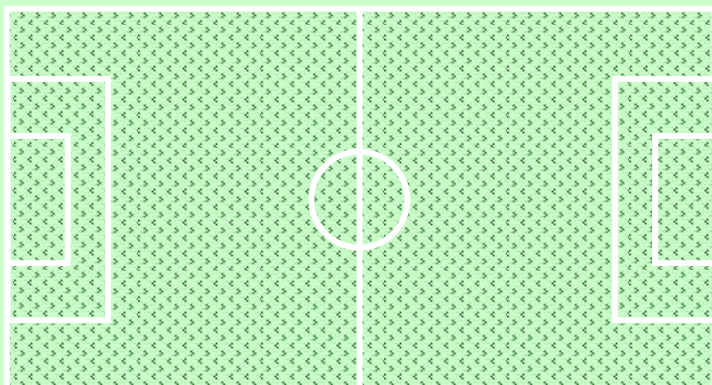
# サッカー世界標準

中級 1-17(サッカー世界標準)

W杯は 1930 年に 13 カ国が出場してウルグアイで産声を上げた。39 年に第 2 次世界大戦が勃発し、第 3 回大会（フランス）から第 4 回大会（ブラジル）までに 11 年の空白期間があったものの、その後は夏季五輪の中間年に、4 年ごとに開催され、今年で 17 回目を迎える。

歴史的には 1896 年に始まった五輪の方が古い。しかし当時の五輪がアマチュアの大会だったこともあり、国際サッカー連盟（FIFA）はプロフェッショナルな単 1 競技としての世界大会を目指し、28 年 5 月 26 日の F I F A 総会で W 杯開催を決めた。ウルグアイが第 1 回大会の開催地に選ばれたのは、24 年と 28 年の五輪を連覇した強豪だったからだ。

90 年のイタリア大会までは、欧州大陸と南米大陸で交互に開催していたが、94 年に初めて米国が舞台となった。58 年のスウェーデン大会でブラジルが優勝したのを除くと、開催大陸のチームが必ずタイトルを獲得してきた。国民性もあるが、W 杯は理性を奪ってしまうほど人々を熱狂させる。



## オウンゴールの悲劇

1994 年の 7 月、コロンビアナショナルチームの D F エスコバルが W 杯のアメリカ戦でオウンゴールしてしまった。地元のバーで飲んでいるエスコバルに対し、犯人は「オウンゴールをありがとう」の言葉とともに射殺、27 歳の命を落としてしまった。

## サッカー戦争

W 杯予選の結果をめぐって、ホンジュラスとエル・サルバドルが行った戦争。別名「100 日戦争」ともいう。発端は 1970 年のメキシコ大会予選で、既に政治的、経済的に緊迫した関係にあった両国が、ワールドカップ出場をかけてプレーオフを戦った。キックオフ直後から試合はデッドヒート、殴り合いがおこり、結局エルサルバドルが勝利した。ゲームが接戦だっただけに国民の興奮は異常に高まり、試合終了直後から国境では発砲が起こり、戦争へと突入していった。結局、アメリカ、国連の仲介により戦争は終結したが、戦争は 3 ヶ月も続いた。

## ミュンヘンの悲劇

1958 年 2 月 6 日、イングランド代表デイビッド・ベッカムが以前所属していたことでも有名な、マンチェスター・ユナイテッドの選手達を乗せた飛行機が墜落。敵地で欧州チャンピオンズカップの準決勝進出を決め、帰国する途中で出来事だった。生存者はわずかに 3 名。10 年後、生存者の 1 人が主将として再建したチームが「赤い悪魔」と呼ばれイングランド初の欧州チャンピオンとなったことはあまりにも有名。

## 世界のサッカー観

世界の中でサッカーが国技でない国は、日・米・加・豪・NZ などほんの一握りです。

王国・ブラジルでは、熱狂した母親が赤ん坊を放り投げて死亡させたり、興奮した運転者のバスがビルに衝突…。自国の試合日は学校をはじめ、公共機関の多くが休みになる。チームの成績がだらしないと、監督の自宅が放火されたりもした。世界中のテレビ視聴者総数もけた違いだ。米国大会は 52 試合で約 321 億人。フランス大会は 63 試合で、およそ 328 億人が観戦したと推計されている。世界では、オリンピックよりも重要な大会なのです。

ページ設定：余白上下左右 20mm

フォント：MS ゴシック 10 ポイント

3 列 3 行の表を作成 文章は字下げ 1 字

## サッカー世界標準

(解説)

1. 「ファイル」－「ページ設定」の余白から上下左右の余白を **20mm** に設定します。

フォントは **MS ゴシック**

2. タイトルはワードアートで作成します。一つ作成したら、それを2つコピーし、3つにして一番下になるものの設定を“塗りつぶしの色＝黒、線の色＝黒、線の太さ＝8ポイント”に、真中のものの設定は“塗りつぶしの色＝白、線の色＝白、線の太さ＝5ポイント”に、一番上にくるものの設定は“塗りつぶしの色＝オレンジ、線の色＝なし”に設定し重ねます。

3. 3列3行の表を作成し、1行を結合し1列に。2行目を結合し2列にします。

4. 表の罫線の設定を、“線の色＝インディゴ、太さ＝3ポイント”にします。

5 それぞれ文章のタイトル部分は“太字、中央揃え” 網掛けの設定 “種類＝**25%**、色＝ベージュ、設定対象＝段落”

6. サッカーグラウンドの図は、オートシェイプを使用して作成します。使用するのは、四角形、直線、楕円です。色は“塗りつぶし効果＝パターン、色は全景背景それぞれに設定します” “線の色＝白、太さ＝**2.25**ポイント”。

7. 文章部分は「書式」－「段落」から「字下げ1字」の設定をします。